

広報

たまかわ



2017

1

No.605

<http://www.vill.tamakawa.fukushima.jp>

謹賀新年



クックちゃんもみんなの「絆」に参加

第10回四辻収穫祭より(11月13日)

「第10回四辻収穫祭」が11月13日、旧四辻分校で行われました。

この収穫祭は、四辻収穫祭実行委員会(大和田宏会長)が企画し、地元産の採れたて野菜を皆で味わおうと毎年開催されています。

当日は、餅つきが行われ、餡子餅やきな粉餅、地元野菜たっぷりの餅入りの豚汁、手打ちそばが振る舞われました。

ごあいさつ



現在より未来が もっと輝く村づくり

玉川村長 石 森 春 男

新年あけましておめでとうございます。平成29年の新春に当たり、皆様には清々しい気持ちで新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃より村政進展のため、行政各般にわたり、温かいご支援とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本村では、昨年3月に平成28年度から37年度までを計画期間とする「第6次玉川村振興計画」を策定しました。

「村民と、共に歩み育む、心豊かな村づくり」を基本理念に、『未来が輝く村づくり』『元氣なたまかわ』を目指して、皆さまと一体となって進めていきたいと考えています。

振興計画では、「皆で支えあう福祉の村づくり」「環境にやさしい安全・便利な村づくり」「活力のある村づくり」「人を育む村づくり」「交流と協働の村づくり」の5つの基本目標のもと、主要施策に取り組んでいるところです。

また、最重要課題である人口

減少対策に取り組むため、振興計画(前期)の重点プロジェクトとして、「玉川村まち・ひと・しごと創生総合戦略」を昨年3月に策定しました。

次の4つの重点施策のもと、諸事業に全力で取り組んでいます。

仕事と雇用を創出する「元氣な産業応援プロジェクト」では、引き続き農業・工業・商業と調和のとれた産業の振興を推進してまいります。人・農地プランの推進や集落営農組織の法人化、認定農業者への支援や営農推進協議会の充実を図り、施設園芸への支援や20坪ハウス支援、花卉栽培支援、そして、畜産業の支援を継続し、特色ある玉川の農業振興に努めてまいります。

更に、商工会と連携し企業懇談会や企業訪問を実施して、商工振興に努め、新たな雇用を確保するための企業誘致にも積極的に取り組んでまいります。

村に人を呼び込む「選ばれる村づくりプロジェクト」では、人口減少対策並びに移住定住化

対策の取り組みについて既存事業の継続と、新事業の展開を計画しております。好評の定住促進補助事業も継続し、民間開発による住宅団地整備等の支援を積極的に行ってまいります。更に、公営住宅の建設にも着手して、定住人口の増に向けた取り組みを推進してまいります。

若い世代を支援する「子育て世代応援プロジェクト」の一環として、昨年から認定こども園「たまかわクックの森」が社会福祉法人運営により開園いたしました。また、隣接する「クックドームたまかわ」と複合遊具がある一帯を「子どもの駅たまかわ」として環境整備や体制づくりの充実に向けてまいります。既存事業の「たまかわっ子誕生祝金」、「たまかわっ子子育て支援給付金」、幼稚園授業料分(3歳児以上)の無料化、「たまかわ奨学金制度」についても継続し、子育て世代の支援に努めてまいります。

新たな地域づくりを推進する「元氣な地域づくりプロジェクト」では、地域力の強化を図るため、玉川大学(東京都町田市)との連携により、村づくりの推進、人材の育成、教育・文化の振興、観光の振興、人の交流など、幅広い事業を提案・展開し、

皆さまとの協働のもと進めてまいります。

また、昨年9月から3人体制となった地域おこし協力隊の更なる活躍にも期待をしております。

元氣な地域づくりには、健康・福祉環境の充実が欠かせません。快適に安心して暮らせるよう児童福祉や高齢者福祉、障がい者福祉等の社会保障制度の充実を図り、保健・医療・福祉体制の整備により、若い人からお年寄りまで快適に暮らせる村づくりを推進してまいります。

「健康の駅たまかわ」も元氣スポーツクラブやふれあいセンターとの連携の下、健康増進や村民の健康交流の拠点として更なる運営を目指してまいります。

これからも、村民の皆様と共に、『現在より未来がもっと輝く村づくり』の実現に邁進してまいりますので、一層のお力添えをよろしくお願い申し上げます。

結びに、皆さまにとって今年1年が輝かしい躍進の年となり、また、ご健康・ご多幸でありますよう心からお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。

新年の



人口減少時代の

問題克服のため

地方創生を推し進める

玉川村議会議長 須藤 利夫

新年あけましておめでとうございます。皆様には輝かしい希望に満ちた新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は、私ども議会への温かいご指導とご支援を賜り衷心より感謝と御礼を申し上げます。

昨年は、3月に村議会議員一般選挙が執行され、新人議員3名が加わり新たな体制により船出をした年でありました。また、国政でも7月に参議院議員通常選挙が執行され、自民党公明党の連立与党は引き続き安定多数を確保し、現在、第3次安倍再改造内閣による「経済最優先」の政策が進められております。

しかし、最近の日本経済の動向は、消費の低迷、不確実な海外情勢など先行きが懸念される状況であり、経済を底上げする新たな成長戦略と具体的な政策を強く望むものであります。

さて、政府の重点施策である

「地方創生」に向けた本格的な取り組みが開始されました。当村においても、地域の特性や実状分析そして将来予測を行い「玉川村まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、その戦略に沿った各種施策が実施されてきています。短期的にその効果は表れにくい面もありますが、人口減少に伴う地域経済の縮小や地域の持続性の確保など、人口減少時代の問題克服のため、今後も村執行機関と共に地方創生を推し進めていかなければならないと考えております。

東日本大震災からまもなく6年を迎えますが、未だに多くの住民が避難生活を余儀なくされており、誤った認識や偏見による差別的な事案も発生するなど、誠に憂慮すべき事態です。さら

に農産物については依然として根強い風評被害が続いております。

当議会としましては、これら事案への適切な対応と復興の波を止めないよう、今後とも国が責任をもって万全な対策を実施するよう強く要望してまいりたいと考えております。

昨年を振り返ると、夏は雨の降らない期間が長く続き、農業用水の給水制限が行われ大きな問題となりました。一方、数多くの台風が発生はありましたが、幸いにも当村につきましては被害が少なく年となりました。しかし、観測史上初めて台風が直接東北地方に上陸し大きな被害をもたらした。一時は福島県への上陸も心配されました。

我々議会は、地方分権改革推進により地方公共団体自らの判断と責任において、行政を運営しなければならぬ中、自治体の監視機関として議会の役割が益々重要となり、その責任も大きくなってまいります。

議会運営につきましては、我々議員自ら議会の活性化に取り組む、これまで以上の機能強化を図りながら、村民との連携を一層密にし、村政発展のためにさらに努力してまいれる所存で

あります。

一日も早い原発事故の終息を願ひ、さらに飛躍する一年にしたいと思ひます。

結びに、村民皆様のご多幸とご活躍を願ひまして新年のごあいさついたします。

新年明けまして

おめでとうございます

ございます

◆村

村長 石森 春男

副村長 工藤 宇裕

教育長 富岡ケイ子

外 職員一同

◆村議会

議長 須藤 利夫

副議長 大和田 宏

外 議員一同

◆区長会

会長 圓谷 信幸

副会長 水澤 俊造

外 区長一同



あらゆる世代にやさしいむらづくりを!!

12月1日村長とこれからの社会を担う世代の皆さんが、「玉川村の未来^{あす}」について語り合いました。

玉川村の将来について、若者がどのような将来像を持っているのか。その将来を実現するためにはどのようなもの、どのような行動(施策等)が必要なのか、今まで村に住んでいてよかったことや今後も村に住み続けるためにどうしたらよいのかなど、多くの意見や想いを語っていただきました。

未来の玉川を 創造する!

これからの社会を担う世代との対談

小林…村でも人口減少が進んでいますが、村には健康サロンや健康の駅などがあり、そのような場で地域の情報交換などがされていると思います。高齢福祉の充実や子育て支援の充実を図るためにも、そのような場を多く作って、沢山の人の意見を取り入れ、より住みやすい村をつくっていくことで、自然に人が集まり、人口減少問題の解消になるのかと考えています。玉川村は駅も2つあり交通の便は良い所だと思っています。しかし、近くに大学や専門学校等がないため、若者が移動してしまいうのは、どうしても防げないことなので、そのあと村に戻って来てもらうために頑張る必要があると思います。結婚し子供ができた時に「玉川村の子育て支援事業がよい!」と評判になるよう、戻って来てもらえるよう、子育て支援の充実や住む場所、働く場所を増やすなどのことが大切だと思います。



小林 菜摘さん

(竜崎在住 JA 夢みなみ玉川支店勤務)
成人式実行委員会

村長…村に住んでもらうために、子育て支援の政策を沢山やっています。他の地方自治体に無いような事業もやっています。より充実させようとしています。

学校については、住むための魅力をつくるには必要だと思います。

子育てについても、村の規模と比較して考えれば、多くの医療機関があり、先ほど言ったように交通の便も非常に良いと思いますから、子供を安心して育てられると思います。これからの子育て支援に関するいろいろな事業を展開していきたいと思っています。今年成人式ですよ。二十歳っていうのは夢があったパワワーがあつていいですよ。(笑)

方々を呼び込むためには村の良いところを伸ばすべきで、自然を残しながらショッピングモールなどの企業を呼び込む展開や企業に助成金を出すなどのことも考えてみるべきかと思っています。



曲山 駿さん

(蒜生在住 玉川村役場勤務)
成人式実行委員会

曲山…村には空港があるので、ぜひ有効活用し若い人が住みやすい村にするべきであると思います。若い世代の社会人は栄えた近代的な街に移住する人が増えています。その



石森 弘晃さん

(山小屋在住 ニプロファーマ(株)勤務)
青年団連絡協議会長

石森…子育て支援に期待しています。道路も自分が小さいころに比べ整備されてきていると感じています。村の行事などにも参加するようになるなど、いろいろとわかっていくと感じています。

今後、村に住み続けるためには働く場所の確保や、「資格がないと働けない」などと

ということがないように支援することが大切だと思います。

村長…今、石森さんは青年団の会長です。私も青年の頃、地域の若者を勧誘して、多いときには300人位いました。女性も100人近くいました。懐かしいですね。青年団は地域の活力ですからぜひ仲間を増やして頑張ってください。

本当に働く場所の確保は重要だと感じています。そこは行政として頑張っていきたいと思っています。



松山 未来さん

(山小屋在住)
(ダンサー(ダンサーネーム:M.M))
青年団連絡協議会副会長

松山…個人的意見になります。村に住んでいて良かったと思うのは、青年団もそうですが、地域の繋がり、温かさで、それがすごく私自身の励みになり、支えにもなりました。私はダンサーとして活動していますが、若い人たちが村に残るにはエンターテインメント性というか遊べる場所が必要だと思うんですね。郡山に行つて遊ぶとか、須賀川に行つて遊ぶとか、どうしてもそうなるので。

村長…なるほど、なかなか難しい部分もあると思いますが、わかります。

松山…あと義務教育でダンスが必修になったと思うんですけど、ダンスができる先生がいないのが現状なんですね。先生たちが覚える場などを提供してはどうでしょうか。

村長…松山さんはどのようなダンスをしているのですか？先生たちの研究の場などは必要だと思いますね。

松山…ポッピンというジャンルです。ダンスというのは、やはり教育ですから、きちんとした歴史を知つて、そして先生が教えるべきだと思います。福島市などは力を入れているようです。

また、青年組織ですが、本当に人がいなくて、櫓一つにして合同でやってみようかという話になっています。ご協力いただければありがたいと思います。

村長…櫓は、村の夏の風物詩ですから続けていってもらいたいと思いますね。



草野 陽子さん

(北須釜在住 主婦)
女性から見たまちづくり研究会

草野…私としては、自立したまちを目指していきたいと考えます。皆さんも言っているように、それには働く場所が必要で、自分のお店を持ちたいと思う若者たちの育成や、お店を出したいと思える環境づくりが大切だと思います。

また、お年寄りの事故を防ぐために運転代行サービスなどがあれば、やさしい環境づくりができるかと思っています。会では、水の大切さの話がありました。活性炭を使用しておいしい水を提供できる仕組みが必要かと思っています。あと、イベントのPRが少ないように感じます。村内で

開催している空港イベントを知らない人がたくさんいました。また、先ほどダンスの話もありましたが、村で音楽をやっている人など、活動している方が活躍できるような場を提供してみたいと思います。村長…そうですね。働く場所が皆さんからお話が出来ますね。そのとおりだと思います。水の件は、確かに夏はおいしくない時がありますよね。

草野…そうですね。この間、井戸の水が美味しいということと味比べしてみました。(笑)



堀越 美保さん

(南須釜在住 主婦)
女性から見たまちづくり研究会

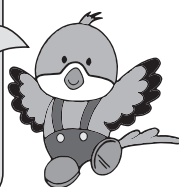
堀越…働く場所を増やすことは大切ですが、それだけでなく子供がいると時間も限られてなかなか仕事を探せない場合もあります。そのような支援というか協力する体制を整えないと難しいと思います。村長…子育て支援の一環で預かり保育などもあります。そのような女性が働ける環境づくりは大切だと思います。堀越…引越を考えている人向けに、村の具体的な案内

がHPに載っているといいのではないかと思います。

将来的に、小学校や中学校を統合する場合もあるかと思いますが、その場合には、こども園と併設した敷地にするべきと考えます。子供たちも交流が図れると思います。

村長…村にはJRの駅が2つありますが、そのほかに「道の駅」「空の駅」「健康の駅」、そして「こどもの駅」ということで、こども園周辺を整備したところです。今後いろいろなご意見を拝聴しながら進めていけたらと思います。

また、草野さんが言われたお店の話ですが、村では創業マルシェ事業として、開業する方の支援、お店を出したりするサポートを行う予定でいます。



対談後は、地域おこし協力隊の3人も参加して、村長・参加者と、これからの村づくりについて語り合えましたよ。参加者の皆さんからは、「またこのような機会を設けてほしい。」「もっともつと村のことについて話したい。」「などの声が聞かれましたよ。」

玉川から3名の最優秀賞

「家庭の日」作品コンクール・作文の部

福島県青少年育成県民会議主催の平成28年度「家庭の日」作品コンクール・作文の部で、最優秀賞の最優秀受賞受賞5名のうち、3名が玉川村の児童生徒が受賞となりました。

吉村織花さん(須釜小1年)と片寄太晴くん(須釜小3年)、高林紀香さん(郡山養護学校 高1)の3名が選ばれました。

◆最優秀賞

「ほめほめかいぎ」

須釜小学校 1年

吉村 織花



わたしは、ろくにんかぞくです。おとうさん、おかあさん、おじいちゃん、おばあちゃん、ひいおばあちゃんです。みんな

な、なかよしでだいすきです。わたしは、うちでえをかうたりてれびをみたり、こうさくしたりするのがすきです。なつやすみは、ほんとうはおうちにいたかったけれど、おとうさんとおかあさんがしごとひには、じどうくらぶにいきました。いつも、じどうくらぶでおともだちにいわれて、いやだったことをはなしていたら、おかあさんに「わるいはなしばかりじゃ、さいいていいやだなあ。だれにだつていいところがあるよ。」と、いわれました。わたしがおうちのなかでも、

かぞくのまちがったところとかわるいところをみてはなしていたら、おかあさんに「ひとのいやなところばかりみていたら、なかよくならないよ。ひとのよいところをさがしてほしなあ。」と、いわれました。わたしは、いやなことがあると、わすれられなくて、ずっとかなしくなっていました。だから、ひとのよいところはみつけれませんでした。

よるになって、おかあさんが、「おーちゃん、ほめほめかいぎしよう。」

「ほめほめかいぎってなんだろうとおもいました。そして、おかあさんは、

「じゃあ、きょう、おーちゃんが、がんばったことをみついています。おべんとうをのこさずたべてきたこと。じどうくらぶへいって、たのしかったとおしえてくれたこと。

けんこうでげんきなこと。おーちゃんすごいね。」といいました。わたしは、ほめられてうれいきもちになりました。

それから、おかあさんは、「じゃあ、じぶんのがんばったことをみついついてみて。」と、いきました。

わたしは、「じどうくらぶにいったこと。おべんとうをのこさずたべたこと。いろんなおともだちとあそべたこと。」と、いきました。そしたら、また、おかあさんがほめてくれて、うれしくなつて、わらつてしまいました。

それから、おかあさんはじぶんのがんばったことをみついつきました。わたしもおかあさんのよいところをみつつかんがえていました。おかあさんも、

「ほめてもらえてありがとう。」

とよろこんで、わらいました。おかあさんがよろこんでくれたのでわたしもうれしくなりました。

そのひから、おかあさんとまいにちねるまえに、ほめほめかいぎをしています。じぶ

んがほめてもらえると、うれしいし、たのしいから、わたしは、じぶんのよいところをこれからもたくさんみつけないとおもいます。そして、おともだちやかぞくのよいところもたくさんみつつけて、ほめてあげたいとおもいます。

平成28年度「家庭の日」作文県大会入賞者

最優秀賞	吉村 織花	須釜小 1年	〳	高木 康成	玉一小 3年
〳	片寄 太晴	須釜小 3年	〳	塩澤 ころな	須釜小 4年
〳	高林 紀香	郡山養 高1年	〳	小原 れいな	須釜小 4年
優良賞	石井 蒼唯	玉一小 1年	〳	佐藤 愛結花	玉一小 5年
〳	西川 遵承	玉一小 1年	〳	安斉 利玖	泉 中 2年
〳	佐久間 蒼空	玉一小 2年	〳	坂本 妃菜里	泉 中 3年
〳	須藤 恋彩	玉一小 2年	〳	柳 沼 星空	泉 中 3年

◆最優秀賞

「ぼくの家族はみんな

ヘルパー」

須釜小学校三年

片寄太晴



「おじいちゃん、まだ朝5時だよー」

お母さんの大きい声に、ぼくは目をさました。部屋のカーテンを開け、まどから外のひいおじいちゃんがはいはいをして外に出ていました。お母さんは大きな声で家の中に入るようせつとくしています。そこへ、おじいちゃんとおばあちゃんがやって来て、ようやくひいおじいちゃんは、家に入りました。

ぼくのひいおじいちゃんは、時間がわかりません。トイレも自分でできないし、ごはんも自分一人で食べられません。そう、ぼくのひいおじいちゃん

んはにんちしょうなのです。

だから、家族みんながひいおじいちゃんのお世話で毎日とてもいそがしいです。お母さんとおばあちゃんは、トイレやごはんのお世話をし、お父さんとおじいちゃんが体重の重いひいおじいちゃんの車イス係をしています。でもぼくは、大へんだしひいおじいちゃんに大声でどなられるのがいやで、お世話にはまごついていませんでした。ぼくは、どうして、みんなはひいおじいちゃんのお世話を大声でどなれながら、がんばっているのかなとふしぎに思いました。

そんな中、ぼくはお父さんと二人でみやぎに男旅に出かけました。その時にとまった温せんの部屋で、ぼくはふしぎに思っていたひいおじいちゃんのお世話について聞きました。すると、

「お父さんはね、ひいおじいちゃんのことをすごくそんけいしているんだ。」

と言いました。ぼくはその言葉にびっくりしました。そして、そんなぼくの気持ちをお父さんがつづけました。

「太晴が小さいころに、ひいおじいちゃんににんちしょうになったから太晴は知らないと思うけど本当はすごい人でお父さんはいろいろ教えてもらったんだよ。」

そんな言葉を聞いて、ぼくはにんちしょうになっても家族に大切にされるひいおじいちゃんにすごい人なんだなと思いました。

お年よりのお世話をする人のことをヘルパーというそうです。ぼくも家族といっしょにひいおじいちゃんのヘルパーになりたいと思いました。でもぼくはごはんも作れないし、重いひいおじいちゃんを車にのせることもできません。どうすればぼくもヘルパーになれるだろうと考えました。そしてひらめきました。そうだ、みんながひいおじいちゃんのお世話を集中できるように、ぼくは妹の面どうをみよう！と。このことを家族に言う

うと、

「ありがとう。」

と言ってくれました。これで

ぼくもヘルパーになれたと思います。うれしかったです。ぼくは、お父さんのように、ひいおじいちゃんにそんけい

◆最優秀賞

「家族の優しさ」

郡山養護学校高等部一年

高林紀香



私は、体に障害をもっているため、家族にはお世話になつてばかりいます。

私は、養護学校に通つていて、学校がある日は寄宿舎に泊まっています。そして、休日

は家に帰っています。寄宿舎にいる時は、電動車イスに乗って生活し、友達や先生がいるので不自由無く毎日楽しく過ごしています。

しかし、家に帰ると寄宿舎生活とは違って、車イスが無いため、親におんぶをしてもらって移動しているので、自

分で出来ることが限られています。なので私は、家に帰ることで体を休めることは出来るけど、「家に帰りたくないな。」という気持ちもあり、特に長期休みの時は、体の疲れをあまり取ることができず、

疲れたまま学校へ行くこともあります。

夏休みに入り、中学校の時より休みが少し多くなるということで、夏休みは無くていいのではないか、と思った自分もいました。

夏休み中、親は平日出勤で土日しか休みがなく、兄と妹も部活で家にいることが無く、ほとんど毎日、家には私一人の状態でした。父と母は、私のことが心配のようで、「本当に一人で大丈夫？」と何度も聞いてきて、私はそれに「大丈夫だよ。」と答える日々でした。母は、私のことを考えて、お昼は自分で準備して食べられるようなものを毎日作ってくれて、朝は家族分のご飯を作ったり、色々と支度をしないとといけないのに、いつもより早起きして、私を起こしにきてくれて、少しでも私を疲れさせないように考えてくれていて、私は母にとっても感

謝しています。そして父も、なんでも手伝ってほしいことはやってくれて、母がいない時は私のご飯を作ってくれて、とっても助かっています。

私は、こんな自分のために一生懸命になってくれる、優しい父と母の子供に生まれてきて良かったなと改めて思いました。

そして、私には三人の兄弟がいます。夏休みは、兄と妹は部活ばかりでほとんど家にいません。けれど妹は、学校から家まで近いので、私が一人で家にいることを心配してくれて、部活が終わったら早く家に帰って来てくれました。お昼がまだの時は、部活から帰って来たばかりで疲れているはずの妹が、ご飯を用意してくれて、自分のことより、まず私のことを気にかけてる妹を、とても頼りにしています。こういった面では、私より妹の方がしっかりしていて、お姉ちゃんって感じがします。あと、兄も部活が無い時は、私のことを気にかけてくれて、とっても優しいです。普通、この年になってくると兄と口を聞かなくなることが

あるけれど、私の兄弟はみんな仲が良く、兄弟思いで、私はみんなのことが大好きです。そして、もう一人、姉がいます。姉は大学へ通っているため、夏休みが始まって少ししてから家に帰ってきました。兄と妹は部活があつて、私一人で家にいることはほぼ毎日だったけれど、姉が家に帰ってきて一人で家にいることが減ったし、父と母も安心して仕事に行くことができて、私も話し相手ができてとても助かっています。姉とは、兄弟の中で一番話が合うので、一日中ずーっと話をして終わったことも何日もありました。課題をやっていて分からないことを姉に聞くと教えてくれて、私一人だったら出来ない事も姉のおかげで出来たし、久しぶりに二人で遊ぶことが出来て楽しかったです。

兄弟三人とも、夏休みだから友達と遊びたいとか、どこかへ行きたいという気持ちはあると思うけれど、私のために協力してなんでもやってくれている姿を見て、私はとても嬉しかったけど、申し訳ない気持ちもありました。改め

て、兄弟がいることで助けられていることがたくさんあるのだということに気づくことができて良かったなと思いました。

私は最初、家に帰ると疲れてしまうだろうと思っていたが、私のために家族全員が少しでも楽しく、疲れないように私の面倒を見てくれたおかげで、ゆっくり体を休めることが出来ました。疲れもそんなにたまることなく、夏休みを過ごすことが出来たので良かったし家族の優しさを改めて感じる事が出来た、良い休みだったと思います。

けれどこれからずっと、家族のみんなを頼って生きていくことは出来ないで、自分の出来ることは自分でやり、少しずつ自立していききたいなと決めました。大人になって、家族みんなにお世話になった分、親孝行をしたり、兄弟四人で助け合っていきたいなと思います。

これから家族を大切にしていきたいなと心に決めました。

ぼくも！わたしも！

虫歯がないよ！



乳幼児健診が12月9日、玉川村保健センターで行われました。

健診項目の歯科検診の結果、虫歯が1本もなかった8名のおともだちを紹介します。

(順不同。【】は保護者と地区名)



だいき
須藤大葵くん
【忠：川辺】



ゆうしん
石森悠慎くん
【洋平：山小屋】



まな
草野愛和ちゃん
【裕二：岩法寺】



はると
鈴木晴士くん
【秀人：蒜生】



かずま
遠藤一真くん
【晃一：川辺】



さな
塩澤咲花ちゃん
【玲子：北須釜】



ゆい
大竹結衣ちゃん
【一成：竜崎】



きらり
添田煌凜ちゃん
【学：岩法寺】

こんにちは！民生委員です。 福祉の向上に全力を尽くします。

玉川村の民生委員・児童委員が改選されました。任期は平成28年12月1日から3年間となっています。
民生委員は、地域の高齢者や児童、障害者など、暮らしのなかで悩みや問題が生じた方や福祉サービスが必要な方が孤立しないよう、同じ地域の住民という立場で相談にのり、行政や支援機関につなげる役割を担います。また、児童委員もかねています。
暮らしの頼れる相談役が民生委員・児童委員です。

 矢部春子 (川辺) ☎57-2520	 野崎久夫 (川辺) ☎57-3261	 佐藤恵美子 (蘇生) ☎57-2609	 車田洋子 (小高) ☎57-3436	 國井文雄 (小高) ☎57-2168	 双里政博 (中) ☎57-3774
 飯村正明 (岩法寺) ☎57-3470	 倉鎌利治 (岩法寺) ☎57-4033	 小林伸一 (亀崎) ☎57-2370	 八木喜孝 (南須釜) ☎57-3211	 相樂正雄 (南須釜) ☎57-2508	 石森一夫 (南須釜) ☎57-3280
 水澤俊造 (北須釜) ☎57-3338	 有賀徳夫 (吉) ☎57-3066	 草野正博 (山小屋) ☎57-3356	 大和田スミ (四辻新田) ☎57-3750	 西島里美 (西部地区) ☎57-2383 主任児童委員	 阿部裕子 (東部地区) ☎57-4575 主任児童委員



須釜中学校代表で表彰を受ける石森彰さん(3年)

石川地方町村会(会長：澤村和明
平田村長)主催の第15回石川地方
交通安全大会が11月14日、浅川町
中央公民館で開催されました。
大会では、全員で交通事故犠牲
者に対する黙とうを捧げたあと、
長年にわたる交通安全活動に多大
な功績のあった安全運転管理者や
無事故・無違反で他の運転者の模
範となる運転者への表彰が行われ
ました。
本村関係の受賞者は次のとおり

優良運転者などを称える

石川地方交通安全大会

です。【敬称略】

◎福島県警察本部長・福島県
交通安全協会長連名表彰

◆優良運転者
佐藤 太(中)

◎福島県安全運転管理者協会
長表彰

◆交通事故防止優秀作品
東京精工株式会社

◎石川警察署長・石川地区安
全運転管理者協会長連名表彰

◆優良安全運転管理者
五十嵐定男(有限会五十嵐
電設)

◆優良事業所
有限会社小山田産業開発

◎石川警察署長・石川地区交
通安全協会長・石川地区安全
運転管理者協会長・安全運転
管理石川事業主会長連名表彰

●交通安全立看板コンクール

◆最優秀賞
須釜中学校

◆努力賞
玉川第一小学校

須釜小学校
泉中学校



戦没者追悼式での献花の様子

平和を誓い 戦没者を追悼

村戦没者追悼式・慰霊祭

村主催の戦没者追悼式と、村遺族会主催による慰霊祭が、11月28日たまかわ文化体育館において、しめやかに執り行われました。

式では、国歌斉唱、黙とうに続いて、石森村長より「戦争の悲惨さと、尊い犠牲があったことを次の世代に語り継ぎ、永久平和を誓います。」と式辞が述べられました。

また、慰霊祭では、遺族会長による祭文奏上の後、仏式、神式による祭事が執り行われました。

11月13日、村民体育館を会場に、桜が丘学園エンジェル園（石川町）を利用して子どもたちとその家族が、遊びを通して発達を促すことを目的に、「ふくしまをリハビリで元気にする会」代表の岡村作業療法士が中心となり「あそびの教室」を開催しました。

普段、障害があり、中々外で遊べない子どもたちも、家族やスタッフと共に、体をいっぱい使ってダイナミックに遊ぶことができ、笑顔いっぱい教室でした。

あそびの教室で交流



スタッフの手作り遊具で元気に遊ぶ子供たち



保健センターで職場体験する高林さん（手前）

保健センターで就労体験

郡山養護学校生徒が学習

就労を目指す児童・生徒に、職場就労体験をさせる取り組みが、県内の各養護学校で行われています。

11月15日から17日までの3日間、郡山養護学校に通う高林紀香さん（中）が、村保健センターで就労体験を行いました。

初めて就労体験をした高林さんは、「緊張しますが、将来は医療事務か銀行事務に就きたいと思っています。パソコン事務の経験は役に立つと思いますので頑張ります。」と将来の目標と抱負を語ってくれました。

11月25日、玉一小の2年生児童が、生活科授業の一環として、村の各施設などを探検しました。

児童たちは、そこで働く人に質問したりインタビューしたりし、多くの人が働いていること、働くことの大切さ等を気づいてもらう学習内容となっていました。

役場を訪れた児童たちは、職員からの説明をメモしたり、質問したり、熱心に学習していました。

わたしたちの村を探検

玉小の校外学習



熱心に説明を聞く児童たち



芸能祭での一コマ

華やかに、賑やかに！そして楽しく

南須釜区民芸能祭

南須釜区主催の第13回南須釜区民芸能祭が11月27日、須釜公民館で開催され、区民の皆さんが日頃の練習の成果を披露しました。

オープニングでは、大正琴、少女たちによる南須釜の念仏踊りで、華やかに開幕しました

ステージ上では、カラオケ、腹話術などが披露され、会場に詰めかけた多くの区民から、温かい拍手が送られていました。

福島県知事が こども園に！

内堀知事がクックの森を訪問

内堀雅雄福島県知事が、12月1日、認定こども園「たまかわクックの森」を訪れました。

村長との意見交換の後、園内やクックドームたまかわ等を視察しました。

知事の訪問を受けた園児たちは、突然の訪問に驚いた様子で、「あーテレビで見たことある人だー」と、知事にハイタッチを求めるなど、子供らしい微笑ましく素直な対応で、知事を迎えました。



クックの森を視察訪問した内堀県知事

ご当地キャラクターをつくろう！

須釜中・泉中合同作品審査会

中学校の美術科授業の一環で、「玉川村のご当地キャラクターをつくろう！」をテーマに、生徒たちがオリジナルティーあふれるキャラクター作品を制作し、11月30日に両校合同の審査会が開催されました。最優秀作品には、須釜中生徒が作成した「ベリーちゃん」が選ばれました。

ブルーベリーをモチーフにした「ベリーちゃん」を作成した生徒たちは、「将来的に、村のキャラクター『クックちゃん』の新たなファミリーとして提案したいです。」と意気込みを語ってくれました。



生徒たちのプレゼンの様子



キャラクターの「ベリーちゃん」(中央)

寒さを吹き飛ばす熱戦

第33回玉川村民卓球大会

12月4日、玉川卓球クラブ(塩澤正勝会長 主催)による「第33回玉川村民卓球大会」が、たまかわ文化体育館で行われました。

大会には、村内の卓球愛好者ら約100人が出場し、熱戦を繰り広げました。

各部門の優勝者は次のとおりです。(敬称略)

- ▼小学生の部：小原怜央菜(須釜小)
- ▼男子シングルス：菊地喜成(玉川)
- ▼女子シングルス：岡部美希(学右)
- ▼ダブルス：小原俊臣・塩田雄佑(玉川)
- ▼思いやり卓球フリー戦
- 野口信次・溝井フミ(元気く)
- ライシボールダブルス
- 石井正登・矢吹義隆(元気く)



熱戦を繰り広げる参加者



こども園生活発表会

たまかわクックの森生活発表会



生活発表会の様子

今年開園した認定こども園たまかわクックの森で、初めての「生活発表会」が12月3日行われました。笑顔いっぱいの子供たちは、お父さんお母さん、地域の方々が見守るなか、元気いっぱい歌やダンスなどを発表しました。

ハンドベルの調べと

クリスマスのお話し会

12月10日、たまかわ文化体育館ロビーにて、「クリスマスのお話し会」が開催されました。

10月から練習を重ねたボランティアによるハンドベルの演奏では、クリスマスソングの「ジングルベル」や「赤鼻のトナカイ」などが披露されました。

また、クリスマス絵本の読み聞かせも行われ、会場に訪れた方々と一緒に、一足早いクリスマスを楽しみました。

会場に訪れた人々からは、「楽しかったです。また来年も期待しています。」との声が聴かれました。



ボランティアによるハンドベルの演奏

+ けんきょ 健康だより

新年は今年一年の健康を願って

～『春の七草』を使った「七草がゆ」を食べましょう。～

みなさんは春の七草を知っていますか？

せり

なずな

ごぎょう

はこべら

ほとけのざ

すずな

すずしろ

古来の日本には雪の間から芽を出した若菜を摘む「若菜摘み」という風習がありました。

百人一首にもうたわれている「若菜摘み」ですが、新春に若菜を食べると、邪気を払って病気が退散すると考えられていたそうです。

新しい年を祝い、お正月気分がまだちょっと残っている1月7日は松の内の最後の日になります。この日に一年の無病息災を願って食べる「七草粥」の習慣は、効果的にも理にかなっています。七草のすずなは蕪、すずしろは大根のこと。これらの植物はそれぞれ健康に役立つ栄養素を豊富に含む日本のハーブです。それを消化の良いお粥にして食べれば、お正月のお酒やごちそうで疲れた胃腸に優しく、青菜の不足しがちな冬場の滋養にもなります。1月7日に「七草がゆ」を食べる風習には、その年の万病を避けられ元気に過ごせるという意味が込められています。

羽ばたく一年となりますよう、皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

▶健康に関する問い合わせ先 保健センター ☎37-1024





山小屋収穫祭より (11月20日)



四辻収穫祭より (11月13日)



お知らせ

Information

- 総務課
57-4621
- 住民課
57-4624
- 須釜支所
57-2061
- 税務課
57-4622
- 会計室
57-4625
- 健康福祉課
57-4623
- 保健センター
37-1024
- 産業振興課
57-4627
57-4629
- 農業委員会
57-4628
- 地域整備課
57-4626
57-4631
- 議会事務局
57-4630
- 教育委員会
57-4633
- 公民館
(文化体育館)
57-4632

須賀川税務署の 確定申告に関する お知らせ

須賀川税務署では、次の日程で所得税及び復興特別所得税、贈与税、個人事業者の消費税の確定申告作成会場を設置します。

▼期間

2月16日(木)～3月15日(水)

※土・日曜、祝日を除く

▼開設時間

午前9時～午後4時

▼会場

須賀川市産業会館

(この期間は、税務署内に確定申告作成会場を設置してありません。)

▼必要書類など

確定申告書の提出に当たっては、個人番号及び身元確認書類(免許証等)の提示又は写しの添付が必要です。

▼お願い

会場は大変混雑しますので、次による提出方法が大変便利です。

○国税庁のホームページ「確定申告書等作成コーナー」を利用し電子申告(e-Tax)詳しくは、国税庁のホームページまたは須賀川税務署にご問い合わせください。

▼問い合わせ先

須賀川税務署

☎024817512194

白河司法書士総合相談

白河司法書士総合相談センターでは、次のとおり無料相談を実施します。相談は無料で、事前予約が必要となります。

▼相談内容

不動産登記や会社登記、相続、遺言、多重債務、成年後見等に関する法律相談

▼開催日時及び場所

2月2日(木)、3月2日(木)

午後5時～午後8時

白河市産業プラザ人材育成センター(税務署隣・白河市中

田140)

▼問い合わせ先

白河司法書士総合相談センター

福島県行政書士会 総合相談センターの お知らせ

☎012018115539
(平日の午前10時～午後4時)

暮らしや事業活動の困りごとと福島県行政書士会に気軽に相談してみませんか。秘密は守りますので、安心してご相談下さい。

▼相談内容

遺言・相続、成年後見、離婚、内容証明、契約書、交通事故、土地活用、自動車登録、法人設立、各種営業許可、中小企業経営支援、原子力損害賠償請求支援など

▼開催日及び場所

毎週水曜日

午前10時～午後4時

福島県行政書士会総合相談センター(郡山市方八町2-13、

9光ビル1F)

▼ご予約・問い合わせ先

福島県行政書士会総合相談センター

☎024194210022
(相談は予約制です。)

1月10日は
110番の日

いち早く

いそがず慌てず

01

110番に出た警察官が、

事件・事故の内容に基づいて必要な事項を質問するので、慌てず落ち着いて正しく答え

てください。110番は、事件・事故などが発生した場合に警察へ緊急通報をするための電話です。急を要しない相談や照会などは、警察相談電

話(☎9110)または最寄りの警察署、駐在所へ問い合わせ

てください。110番の正しい利用をお願いします。

【石川警察署】

☎2612191

【玉川駐在所】

☎5712053



たまかわクックの森生活発表会より(12月3日)



クックの森園児の勤労感謝訪問より(11月22日)



平成29年度村県民税(平成28年分所得税)の申告相談のお知らせ

村の平成28年分の所得申告相談受付は、平成29年2月15日から3月15日までの期間です。

申告に必要な書類や証明書、領収書等は早めに取りまとめいただき、指定された日に申告できますよう準備をお願いします。

○今回の申告より、個人番号の記載が必要になります。

個人番号の記載が必要となりますので、下記の書類を持参してください。

①個人番号確認書類 ⇒ 個人番号カード・通知カード・個人番号記載のある住民票写し等

②身元確認書類 ⇒ 顔写真付きのものは1点(個人番号カード、運転免許証、パスポート等)

②は写し持参 顔写真が付いていないものは2点(保険証、年金手帳等)

※同じ世帯で代理の方が申告する場合は、申告者本人の個人番号確認書類と代理の方の身元確認書類。

別世帯の代理の方が申告する場合は、委任状と申告者本人の個人番号確認書類と代理の方の身元確認書類等が必要となります。

なお、詳しい内容については、1月に全戸配布でチラシを配付いたしますので、ご確認ください。

申告月日			申告場所	該当区	該 当 地 区
月	日	曜日			
2	15	水	就業改善センター	蒜 生	蒜生全域
	16	木		中	第5組～第13組、その他組外
	17	金		中 川 辺	中：第1組～第4組 川 辺：中妻・向宿・武道・館・赤坂団地組、その他組外
	20	月		川 辺	第1組～第8組
	21	火		川 辺	第9組～第11組、宮ノ前・共同・宿・中沖組
	22	水		竜 崎	第1組～第6組
	23	木		竜 崎	第7組～第11組、その他組外
	24	金		岩法寺	第1組～第5組
	27	月		岩法寺	第6組～第14組、その他組外
	28	火		小 高	第1組～第7組
3	1	水	須釜公民館	小 高	第8組～第13組
	2	木		小高(午前のみ)	第14組～第17組、その他組外
	3	金		南須釜	蟹沢・荻ノ田・堂ノ内・奥平・八又・柳作組
	6	月		南須釜	狸穴・牛沼・小半弓・千五沢・滝作・古宿・久保宿・小柳作・南宿組
	7	火		南須釜	栗踏石・八木・横内・村宮住宅・その他組外
	8	水		北須釜	奥撫・仁戸内・遠館石・近館石・三蔵
	9	木		北須釜	北中組・森殿・北入・桜窪・西部・その他組外
	10	金		吉	吉地区全域
	13	月		山小屋	山小屋地区全域・河平組
	14	火		四辻新田	四辻新田地区全域・青井沢組
	15	水		予備日	該当日にできなかった方

◆ 受付時間 【午前の部】午前9時から11時 【午後の部】午後1時から4時

お問合せ先 所得税に関する申告 須賀川税務署 0248-75-2194

村県民税に関する申告 役場税務課 57-4622

お誕生おめでとうございます

(12月15日まで届出分)

地区名	出生児氏名	保護者名
川 辺	須 藤 思 歩	祐 樹
北須釜	瀬 谷 弦 生	裕 行

おくやみ申し上げます

(12月15日まで届出分)

地区名	死 亡 者	世帯主名
川 辺	須 藤 隆 男	隆 男
小 高	高 原 常 幸	常 幸
竜 崎	西 島 ト キ	拓 自
南須釜	小 原 ハ ル	保 良
山小屋	石 森 清 正	清 正

寄付ありがとうございます

次の方々から社会福祉活動資金として寄付をいただきました。厚く御礼申し上げます。

(村社会福祉協議会：12月15日まで受領分)

川 辺 須 藤 陽 弘 様 竜 崎 西 島 拓 自 様
小 高 高原トシイ様 南須釜 小 原 保 良 様
岩法寺 及 川美智子様



第33回村民卓球大会より(12月4日)



税務署からのお知らせ

須賀川税務署の平成28年分所得税等の確定申告書作成会場は2月16日(木)スタートします。

期 間：2月16日(木)～3月15日(水)
※土日を除く

場 所：須賀川市産業会館

確定申告は自宅でいつでも作成できる、国税庁ホームページの「確定申告書作成コーナー」が便利です。詳しくは、国税庁のホームページまたは須賀川税務署にご確認ください。

▶問い合わせ先 須賀川税務署 個人課税部門
☎0248-75-2194

水道管に注意してください

気温が低くなってくると水道管が凍結し、水が出なくなったり、水道管が破裂したりしますので、注意が必要です。

■凍結させないために

むき出しになっている水道管や蛇口には、発砲スチロール製の保温材や毛布を巻くと効果的です。

メーターボックスの中も発砲スチロールや使い古しの毛布などを入れて保温してください。

■凍結・破裂した場合

凍結してしまったら、タオル等をかぶせ、その上からぬるま湯をゆっくりかけてください。熱湯を直接かけると破裂したりヒビ割れすることがありますので注意してください。

破裂してしまったら、メーターボックスの中にある止水栓を閉め、破裂した部分に布やテープを巻きつけて、水道工事事業者へ修理を依頼してください。

■漏水の有無を確認してください

寒くなると凍結により漏水が多くなります。水道を使用していないのに水道メーターのパイロットが回転していると漏水の恐れがあります。こまめに確認していただき、回転している場合は水道工事事業者へご相談ください。確認方法がわからない場合は地域整備課水道係までお問い合わせください。

▶問い合わせ先

役場地域整備課 水道係 ☎57-4631

認知症高齢者を介護されているご家族の皆さまへ

認知症への関わり方や徘徊等でお困りのことはありませんか。

村では相談窓口を開設しております。医療や介護についてお気軽にご相談ください。

役場健康福祉課介護保険係(保健センター内)

☎37-1024

地域包括支援センター(ふれあいセンター内)

☎57-4620

また警察署では徘徊等による交通事故防止のため無料で反射材を配付しています。

靴に装着することで車のライトに反射し運転手に存在を知らせることができます。

詳しくは駐在所にご相談ください。

石川警察署玉川駐在所 ☎57-2053

文芸

literature

晩秋やひと際朱き乙字橋

仁美

母の忌や小春日ひより和のおもてなし

美枝

冬の蝶小く飛んで消えにけり

公

数え日や漬けて味みて確めて

今朝

曇り空木の葉散るゝと叔母逝けり

真知

黄落とよの季解るかに犬走る

由記

鮫鯨さめの口より明日を垣間見る

仁

さるなし俳句会十二月句会吟詠

日	月	火	水	木	金	土
◆玉川村虐待防止センター専用ダイヤル ☎080-5220-4623 ※毎日24時間体制で虐待にかかわる通報(連絡)や相談を受け付けています。	●休日当番医の診療時間は、午前8:30～午後4:30までとなっています。 ※須賀川地区の在宅当番医は、須賀川市保健センター内の休日夜間急病診療所で診察しています。 ☎0248-76-2980 須賀川市諏訪町67-1		1 ●(元)レクダンス教室 (13:30文体) 延長窓口(～19:00) 資源ゴミ:西部 不燃ゴミ:東部	2 ●(元)ラージボール卓球 (9:30文体)	3 ●(元)3Bたいそう教室 (9:30文体) ●4歳児歯科検診 (13:15保健) 燃えるゴミ	4 ●(元)ヨガ教室 (9:45文体)
5  (休医)ひらた中央病院(平田村)	6 ●いきいき教室 (13:30保健) ●クックちゃん文庫休館日	7 ●育児教室 (13:30保健) ●(元)バドミントン (19:00文体) 燃えるゴミ	8 ●(元)きつぱたいく教室 (15:30文体) ●高齢者教室 (9:00クラブハウス) 延長窓口(～19:00) 資源ゴミ:東部 不燃ゴミ:西部	9 ●(元)ラージボール卓球 (9:30文体) ●(元)トレーニング教室 (19:00文体) ●(元)フットサル教室 (19:00保健)	10 ●(元)プール教室 (13:30矢吹町温水プール) 燃えるゴミ	11 建国記念日 (休医)ひらた中央病院(平田村)
12  (休医)ひらた中央病院(平田村)	13 ●クックちゃん文庫休館日	14 ●(元)バドミントン (19:00文体) ●(元)フラダンス教室 (9:30就改) 燃えるゴミ	15 ●3～4か月児健診 (13:30公立岩瀬病院) ●(元)きつぱたいく教室 (15:30文体) ●(元)レクダンス教室 (13:30文体) 延長窓口(～19:00) 資源ゴミ:西部 不燃ゴミ:東部	16 ●(元)ラージボール卓球 (9:30文体)	17 ●(元)3Bたいそう教室 (9:30文体) 燃えるゴミ	18 
19  (休医)角田内科医院(浅川町)	20 ●いきいき教室 (11:00保健) ●クックちゃん文庫休館日	21 ●すくすくクラブ (10:00保健) ●(元)バドミントン (19:00文体) 燃えるゴミ	22 ●(元)きつぱたいく教室 (15:30文体) 延長窓口(～19:00) 資源ゴミ:東部 不燃ゴミ:西部	23 ●(元)ラージボール卓球 (9:30文体) ●(元)トレーニング教室 (19:00文体) ●(元)フットサル教室 (19:00保健)	24 ●3歳児健診 (12:45保健) ●1歳6か月児健診 (13:00保健) ●(元)プール教室 (13:30矢吹町温水プール) 燃えるゴミ	25 ●(元)ヨガ教室 (9:45文体) ●(元)スポーツサロン (13:00文体)
26  (休医)とりこえ整形外科クリニック(石川町)	27 ●クックちゃん文庫休館日 固定資産税:第4期 国民健康保険税:第8期 介護保険料:第8期 後期高齢者医療保険料:第7期	28 ●(元)バドミントン (19:00文体) ●(元)フラダンス教室 (9:30就改) ●クックちゃん文庫休館日 燃えるゴミ				

●(休医)・休日当番医 ●(元)・元気スポーツクラブ ●文体・文化体育館 ●クラブ・文化体育館クラブハウス ●保健・保健センター
●健た・健康の駅たまかわ ●村グ・村民グラウンド ●就改・就業改善センター ●村体・村民体育館 ●体セ・体育センター

地域おこし協力隊とは!
都会に住んでいる若者が、地方に移住し、地域おこしを通して、地域の魅力を発見し、発信していく仕事です。

Berry Gooooo!

玉川村の
ご当地
キャラクターをつくろう!!

玉川村地域おこし協力隊の
おぎのです。1/30に、おぎの
泉中・須賀中の
一年生たちが
美術の授業で村の
キャラクターを考え、
校内選考を経て、各4体
合同作品発表審査会を
行ないました。
私はキャラクターづくり時
資料提供等でまぜてもらった
のですが、このキャラクターが選ば
れたんだ!!と胸があつくなり
ました。最終選考の結果
「ベリーちゃん」が一位に!!今後
いこかで見るこがあるかも!!

フックちゃんに
かわいい
相方ができた

地域おこし協力隊
だより

広報紙に掲載された写真が欲しい方は
総務課広報広聴係(57-4621)まで

TAMAKAWA
MOBILE
玉川村モバイルサイト



この広報紙は環境にやさしいインキと
再生紙を使用しております。